

構想名:

## 多層的ハブ機能を有するグローバル・キャンパスの 創成と支援ガバナンスの確立

構想のキーワード:

学融合型  
グローバル教育

課題解決型  
グローバル・  
コンピテンシー

コネクト・ハブ

多層的  
ネットワーク

IR活用型  
ガバナンス

国際競争力の強化、国際通用性の向上

### 世界をつなぐ「叡智(ソフィア)」 の醸成

カトリック大学としての  
教育の個性化／ネットワーク化

- ◆ 全人教育を基盤とした  
グローバル人材育成
- ◆ 海外ネットワーク、  
コンソーシアムの活用

グローバル教養教育の体系化、  
専門教育との有機的結合

- ◆ 実践的・高度教養教育の展開
- ◆ 学部横断型連携教育の充実
- ◆ 教養と専門の連携教育体系

海外に求心力を持つ大学院、  
研究拠点の設置

- ◆ 海外大学院との教育・研究連携
- ◆ 日本語・英語教育の充実
- ◆ 国際日本研究の拠点形成

### グローバル・キャンパス の創成

学生・教職員のモビリティ向上

- ◆ 海外派遣プログラムの充実
- ◆ 受入留学生支援の充実
- ◆ 教職員の国際交流制度の  
構築と促進

構成員・キャンパス文化の  
多様性の確保

- ◆ 多様性を確保する入試制度と  
教職員の採用、配置
- ◆ 多様な文化、言語環境の創出

海外大学、国際機関、産業界との  
連携枠組みの充実

- ◆ 学外機関との教育連携による  
キャンパス展開
- ◆ 海外大学との共同学位  
プログラム
- ◆ 英語による学位取得コース  
の充実

長期計画「グランド・レイアウト2.0」との連動

### 世界に並び立つ教育研究を支援するガバナンス改革

- ◆ IR活動の海外展開
- ◆ 迅速な意思決定のための制度改革
- ◆ 教員評価制度の導入
- ◆ 年俸制の拡充
- ◆ 教員組織の抜本的見直し
- ◆ 国際通用性の外部評価

上智学院 長期計画「グランド・レイアウト2.0」(2014年～2023年)

「叡智(ソフィア)が世界をつなぐ」という精神のもと、建学の理念と教育的伝統を貫き、  
教育、研究及び社会貢献において卓越した高等教育機関であり続け、「世界に並び立つ大学」を実現